# 森の風の記憶 vol.90

令和2年度 夏号（通巻90号） 7月31日発行 まちむら応縁倶楽部

黒岳・ブナの木

## 今年も開催決定！
## 黒岳登山とキレンゲショウマ鑑賞会

**オンラインツアーに変更します！**

キレンゲショウマは、[illegible]のひらをくげたような葉の上に、顔を伏せて控えめに咲く黄色い花。
環境省のレッドリストで絶滅危惧II種に分類される稀少植物で、諸塚村最高峰の山、黒岳[illegible]生[illegible]ます。
シカの食害から防ぐべく地元企業[illegible]との[illegible]住民によって大切に保護されており、普段はネットが張られ立ち入ることが出来ません。
黒岳登山とあわせたツアーに参加される方限定で、地元ガイドがご案内いたします。
今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、消毒の徹底、密を避けた少人数制にての開催となります。

### 詳細

開催：8月9日(日)・10日(祝)
22日(土)・23日(日)

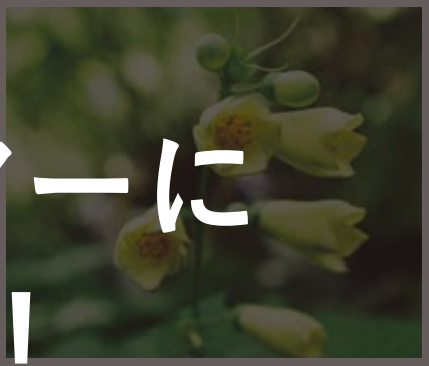
時間：9時30分～15時
黒岳登山口集合

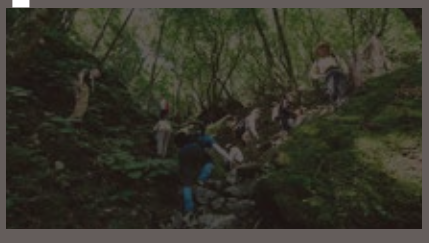
定員：各日20名※先着順
最少催行人数 5名
※現地ガイド同行有

会場：諸塚村内／黒岳

代金：3,500円／人
（昼食代・ガイド代・体験料込）
※料金は全て税込です。
※小学生までのお子様の代金はお問い合わせください。
※3歳までのお子様は無料です。

申込期限 各日1週間前





**お申込・詳細はこちら** [TEL] 0982-65-0178 http://morotsuka-tourism.jp

〈発行元〉 送付をご希望の方、送付中止をご希望の方は、下記までお知らせください。
一般社団法人 **諸塚村観光協会 まちむら応縁倶楽部**
TEL:0982-65-0178 FAX:0982-65-0189
〒883-1301 宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代 3068 しいたけの館 21 内
✉ ecom@vill.morotsuka.miyazaki.jp YouTube:「諸塚村観光協会 -morokan」
Facebook/Instagram:@morotsuaka.tourism twitter:@MorotsuKanko

ネットショップオープン！ **もろつかストア**で検索

世界農業遺産 高千穂郷・椎葉山地域

しぜんと、つながる。
諸塚村 Morotsuka Vill.

# 昔日のリアルやま学校

## コラム連載 vol.4 『遠き日に』

夏休み前のこの時期、昔を振り返ると当時指を折って数える位に夏休みが待ち遠しいものでした。特段に愉しい行事があるわけでも無いのに何だったのだろうと思います。
朝のラジオ体操を済ませ。10時までは勉強の時間でしたが、1つ上のH君は9時前には遊びに来ていました。彼は漫画が大好きで何度も何度も読み返して、毎回同じ箇所で声を上げて笑っていました。宿題も沢山ありましたが全部やって提出した覚えはありません。夏休み中に、登校日以外にも生きものの世話に登校する日が地区ごとに割り振られていて、途中で山羊や兎の餌になる草を取って行くものでした。今では到底考えられない事ですね。当時の気候は、今のように暑くはなくて30度を超す日はそんなに多くは無かったとおもいます。
最近の豪雨災害のニュースを見ていると、何とかして地球温暖化を止めないと大変な事になります。子ども達の未来に責任を持つ義務があると強く思います。

**尾形**

夏のある日の小学生たち

在りし日の滝の下・柳原橋

## VIEW SPOT

猿越公園まで続く道の途中で、生命の力強さを感じさせる生え方の木を見つけました。
元々は下に土があったのでしょうか。幹の根元より根が上にあります。
何があっても光を求めて伸びていく姿に敬服です。

**岩切**

インタビュー

森の村から未来を描く

# 新時代を生きる諸塚のわけもん達 vol.4

## 旭　亜純（あずみ）さん

▲さっそくお手伝い中！

愛知県小牧市出身　自動車運転免許はMT解除したばかり…。1年間の農山漁村ボランティアプログラム「緑のふるさと協力隊」の18代目隊員として今年4月から諸塚村で暮らす。

**インタビュアー：田邉**

**―どうして諸塚村へやってきたの？**

3月まで愛知県内の中学校で栄養教諭として働いていました。給食の献立を考えたり、食育をしたり。仕事をしている中で、子どもたちに「感謝して食べよう」と伝えてきましたが、自分自身の経験がほとんど無いことに疑問を感じ。作り手のことを知って、自分自身の言葉で伝えられるようになりたいと思い立ち「緑のふるさと協力隊」に参加することにしました。新しい経験や出会いを大切にしながら、1年間楽しんで活動していきたいです。

**先輩から一言**

6月から徐々に再開をした体験ツアーにも、サポートスタッフとして参加してもらっています。栄養士・栄養教諭の経験もあり、はやくも頼もしい存在です。長いようで短い1年の中でどんな出会いがあり、どんな化学反応がうまれるか楽しみです！
（元緑のふるさと協力隊 5代目隊員　田邉）

# 親子で初めての石窯ピザ体験♪

6月28日（日）、連日の雨とは打って変っての晴天の朝。娘たち3人を連れ、甲斐信子さん宅（小原井地区・農家民宿「新家」）を訪問。到着すると、笑顔の信子さんが出迎えてくれ、早速石窯ピザ体験が始まりました！ピザ生地に盛り付ける野菜たちを収穫に、子ども達と一緒に広い畑へ♪楽しそうに野菜を収穫する子どもたちに交じりながら、色々な話を聞かせてくれる信子さんとの会話を楽しみました。厨房に戻り、採ってきたばかりの新鮮な野菜を一所懸命に包丁で切る子どもたち。信子さんの指導のもと不器用ながらも頑張る姿を写真におさめつつ、下ごしらえは完了！次に、ピザ生地をこねこね♪耳たぶよりも柔らかく、ほどよい弾力のある生地を平らに均等に広げます。ピザ生地の上に色んな種類の自家栽培野菜を乗せていき、最後にたっぷりのチーズをトッピングし準備完了！！厨房前にある石窯に、それぞれのmyピザを確認しながら入れていきます。石窯に入れるとあっという間に焼き上がり、こんがりと焼き色を付けたチーズや野菜の美味しそうな匂いが辺りを漂い、私たちの食欲をより一層刺激しました。お腹ペコペコです（笑）

空気の澄んだ広大な景色を前に新しく設置されたウッドデッキへ配膳を済ませ、野菜たっぷりのサラダやスープとmyピザを、楽しい会話と一緒にゆったりと美味しくいただきました。楽しい時間は、経つのが本当に早く感じるものです。後片付けをした後は、信子さん宅の庭先にある冷たい山水を手ですくっては掛け合う子どもたちを眺めながら、今日一日の出来事を振り返っていました。最後にみんなで信子さんにお礼を言って解散しました。

初めての石窯ピザ体験。私にとってはもちろん、子どもたちにとってもとても貴重で楽しい体験となったようでした。帰り道の車内では子供たちの話題はずっとピザ窯体験の話で盛り上がっていました（笑）

信子さん、大変お世話になりました！ありがとうございました！　**黒木**

## エコツアー
### 諸塚でやま学校しよう！

やま学校の醍醐味ともいえるのが、出会い。初めて会う人とご飯を作ったり、夜が更けるまで語り合ったり。
しかし、いまやそれには大きなリスクが伴うようになってしまいました。
諸塚の自然と昔ながらの生活を安全に楽しんでもらうために、今年は少し形を変えてこれまでの絆がより深まるよう、1泊の旅行のみ1グループ貸し切りといたします。
ご友人、ご家族などグループにてお申込みください。

**オンラインツアーになるかもしれません！**

### 古の技を知る！日帰りコース

密を避けながら、感染予防に努めて開催します。

**時　　間：10時～14時　日帰り 1食付き**
**基本価格：3,000円／人　小学生まで 2,000円／人**

12月12日(土)
**かずらリース or しめ縄づくり**

2021年 3月6日(土)
**[illegible]ッツ・みつろうグッズづくり**

### グループで貸し切り！1泊コース

諸塚で今も続く、自然と寄り添う暮らしを体験します。
貸し切りコースのため、気の置けないメンバーで
気楽に諸塚の旅をお楽しみいただけます。

**時　　間：13時～翌13時　1泊 3食付き**
**基本価格：8,000円／人　小学生まで 5,000円／人**
**人　　数：約10名まで**

12月[illegible]日(土)・13日(日)
**[illegible]乳[illegible]まで[illegible]探検[illegible]ヌー体験**

10月24日(土) - 25日(日)
**かまどで新米炊き・村のお祭りと黒岳登山**

11月21日(土) - 22日(日)
**柚子摘み・柚子の加工品づくり・手漉き和紙づくり**

2021年 1月23日(土) - 24日(日)
**しいたけコマ打ち＆収穫・干しもの料理教室**

※料金は、宿泊代・食事代・ガイド代・体験料・消費税込　※追加料金がある場合があります。　※3歳までのお子様は無料です。　※日程・内容は変更になる場合がございます。　※お申込みは、諸塚村観光協会（しいたけの館21内）までご連絡ください。開催日が先のツアーも、事前申し込みをお受けいたします。お気軽にご連絡ください。

**今後の状況によって、中止・変更となる可能性もございます。**

### 編集後記

相変わらずコロナの感染が続いています。
終息するにはまだまだ時間がかかりそうですが皆様も体調管理に気をつけてお過ごし下さいませ。 **尾形**

春から「実行組合」と呼ぶ地域の自治組織の代表になりました。コロナ禍で新年度の歓送迎会もままならないまま梅雨・台風シーズンへ。いざという時に大事な地域の縁をいかにつないでいくか悩ましいところです。 **田邉**

今年は新型コロナウイルス感染症対策などにより、なかなか思うようにいかない年になりそうです…。
そんな中でも、元気に遊ぶ子ども達を見ると心身ともにとても癒されます。 **黒木**

職場から自宅まで、ゆっくり歩いているとどこからかふわっと花の香りが。ですが、周りを見渡してもあふれる自然ばかりで、結局匂いの元を見つけることができませんでした。諸塚2年目、まだまだ勉強することが多そうです。 **岩切**